

人を活かす働き方



村木 厚子氏

津田塾大学 客員教授
1955年高知県生まれ。土佐高校、高知大学卒業後、78年、労働省（現・厚生労働省）入省。女性政策や障害者政策などを担当。2009年、郵便不正事件で逮捕。10年、無罪が確定し、復職。13年、厚労事務次官。15年、退官。困難を抱える若い女性を支える「若草プロジェクト」呼びかけ人。累犯障害者を支援する「共生社会を創る愛の基金」顧問。

2021年 3月 27日（土） 13:30~15:30

日本医科大学教育棟講堂 + オンライン開催

対象

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、
アンファー株式会社 に所属する教職員

お申込はこちら

会場定員 50名
締切 3月23日



Program

基調講演

「ダイバーシティ」の意義と人を活かす働き方を考える

講師 村木 厚子 氏

「ダイバーシティ&インクルージョン」の重要性がどの分野でも強調されるようになりました。しかし、女性活躍一つを取ってみても、どの組織でもなかなか進まないのが現状です。日本のジェンダーギャップ指数が153か国中121位だということがそれをよく表しています。

腹落ちしていなければ物事は進みません。何のために、「ダイバーシティ&インクルージョン」を進めるのか、これを進めるとどのような効果があるのか、壁になっているものは何か、具体的にどうすれば進むのか、こうしたことをみなさんと一緒に考えたいと思います。

ディスカッション

本学におけるダイバーシティ&インクルージョンの推進

～見えてきた課題への対応～

村木 厚子 氏	津田塾大学 客員教授
塚原 月子 氏	全国ダイバーシティネットワーク コーディネーター
弦間 昭彦	日本医科大学 学長
清水 一政	日本獣医生命科学大学 学長
土佐 眞美子	しあわせキャリア支援センター センター長

主催
お問合せ
お申込み

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社
しあわせキャリア支援センター 03-3822-2131 (代) ext:5504、5505
app-shien@nms.ac.jp <https://one-health.jp/>